

平成 2 2 年第 1 回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成 2 2 年 2 月 2 4 日開会

平成 2 2 年 2 月 2 6 日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

目 次

第1日 平成22年2月24日 水曜日

開 会 (午前10時03分) -----	1
開 議 -----	1
諸般の報告 -----	1
会期の決定 -----	1
会議録署名議員の指名 -----	2
組合長提出議案の上程、説明 -----	2
議案説明 山辺組合長 -----	2
質疑・質問 -----	8
委員会付託 -----	8
閉 議 (午前10時35分) -----	8
(参 照)	
会期日程表 -----	10
議事日程表 -----	11
諸般の報告 -----	11
説明のため出席した者の職氏名 -----	12
会議に付した事件 -----	12
議案付託表 -----	13

第2日 平成22年2月26日 金曜日

開 議 (午後 3時00分) -----	14
委員長報告 -----	14
総務厚生常任委員会委員長 -----	14
なぎさ特別委員会委員長 -----	15
質 疑 -----	15
討 論 -----	15

採 決	-----	1 5
日程 追加 組合長提出議案の上程、説明	-----	1 6
議案説明 山辺組合長	-----	1 6
質疑、委員会付託及び討論の省略	-----	1 6
採 決	-----	1 6
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出	-----	1 7
閉 議	-----	1 7
永年在職議員表彰	-----	1 7
閉 会 (午後 3 時 2 4 分)	-----	1 8
(参 照)		
議事日程表	-----	1 9
説明のため出席した者の職氏名	-----	1 9
会議に付した事件	-----	1 9
委員会審査結果	-----	2 0
議決一覧	-----	2 1
閉会中の継続調査申出書	-----	2 2
職務のため出席した事務職員	-----	2 3

平成22年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成22年2月24日（水曜日） 午前10時03分開会

出席議員（10名）

1番 守田幸則	6番 松生喜代志	11番 浅野俊二
2番 新田義昭	7番 中村重幸	12番 稲村幸雄
3番 櫻井俊一	9番 北信幸	
5番 北本俊一	10番 中村孝清	

欠席議員（2名）

4番 久木拓栄	8番 山本辰榮
---------	---------

○ 開 会

◎議長（浅野俊二君） ただいまから平成22年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

○ 開 議

◎議長（浅野俊二君） それでは、これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の届出がある議員は、4番久木拓栄君、8番山本辰榮君以上の2名であります。よって出席議員の数は定足数に達しておりますので、これより会議を開きます。

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸般の報告

◎議長（浅野俊二君） また、諸般の報告につきましても、お手元に文書で配付しておりますので、御了承をお願いいたします。

○ 会期の決定

◎議長（浅野俊二君） それでは、これより日程に入ります。

日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日から明後日26日までの3日間といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（浅野俊二君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日から26日の3日間と決定いたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（浅野俊二君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に、北本俊一君、松生喜代志君、中村重幸君を、以上3名の方々を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（浅野俊二君） 日程第3、これより組合長から提出のありました議案第1号から議案第9号までを一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） 皆さん、おはようございます。それでは、提案理由の説明に入らせていただきます。

本日ここに、平成22年第1回組合議会定例会が開催されるにあたり、組合行政について所信の一端と諸課題への取り組みについて申し述べますとともに、提出議案の概要をご説明申し上げます、議員各位をはじめ圏域住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

昭和45年、当時の羽咋市、押水町、志雄町、志賀町及び富来町の1市4町で、市、町の区域を越えて均衡ある発展を目指した「羽咋郡市広域市町村圏」を設定いたしました。

そして、本年は40周年を迎える節目の年であります。この間、構成市、町は、合併により1市2町となりましたが、羽咋郡市がともに手を携え、衛生業務をはじめ常備消防、病院事業などを行ってまいりました。

今、本組合を構成する市、町にとっての最重要課題は、景気低迷による危機的な財政状況からの脱却が求められる一方、少子・高齢化が急速に進むなかでの、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現であります。

それには、従来の市、町及び圏域の枠組みを越えた連携による行政の効率化が不可欠であると考えております。

具体的には、常備消防をはじめとする共同処理事務のさらなる広域化の検討を進め、安全、安心の確保と行政経費の縮減を目指してまいり所存でありますので、議員各位の一層のご指導とお力添えをお願い申し上げます。

続きまして、組合が実施した本年度事業の状況について、ご報告申し上げます。

本年度は、投資的経費の見直し、予算枠の設定、長期継続契約の導入や各種団体への補助金減

額又は廃止など事務事業の改革、改善に努めながら組合事業を推進してまいりました。

まず、各事業における経費削減策について、ご報告いたします。

一般会計、病院事業会計ともに、平成20年度に引き続き、職員給与費で4パーセントの削減、事務職における退職者の不補充及び会計管理者を羽咋市と兼任することで、人件費の抑制を図りました。

総務関係では、組合例規集の電子化を行い、今後の条例など加除費の縮減を図りました。

衛生関係では、圏域における一般廃棄物処理計画の中長期的な視点のもと、事業所から排出される機密書類のリサイクル化、草や剪定ごみの堆肥化など処理方法の見直しを行いました。

また、斎場業務では、受託事業者の発掘を行い指名競争入札による3年間の長期委託契約、木材資源化センターでは、民間会社、宝達志水町並びに本組合の3者による「木材資源化研究協議会」を組織したことで、新たな財源の確保と維持管理費の軽減に繋がったほか、し尿処理施設では、これまで専門業者と契約していた貯留槽等の清掃業務を施設の運転管理委託業務に含めて発注するなど、それぞれの施設で経費の削減に努めてまいりました。

また、公立羽咋病院では、MRI装置の購入をプロポーザル方式で実施し、更新機器の高規格化と保守管理費の軽減を図りました。

続いて、主要事業の経過についてご報告いたします。

まず、衛生関係についてであります。

リサイクルセンターにおけるごみ処理量で、平成21年12月末現在の実績が計画処理量に比べ、約2,250トン減少しております。

これは、市、町広報を通じて、ごみの水切りと分別の徹底をお願いしたことや、前段で報告したごみ減量化策による効果が現れたものと考えております。

次に、消防関係についてであります。

まず、平成21年中の火災救急件数では、火災は前年に比べ11件増の25件発生し、市、町別では羽咋市が4件、宝達志水町が8件、志賀町が13件であります。

この火災種別では、建物火災が前年に比べ5件増の13件、損害額も前年に比べ6,300万円増の9,600万円相当となり、亡くなられた方々も3名増の4名であります。

また、救急出動件数では、インフルエンザの流行による大幅な増加を懸念いたしておりましたが、前年度とほぼ同じ1,840件で、そのうちインフルエンザが原因と思われる搬送件数が14件であったことは、市、町あるいは、住民一人ひとりの予防対策が功を奏したものと考えております。

続いて、志賀消防署庁舎建設事業につきましては、この2月末で建物の工事を終え、3月の外構工事の後、通信機器などを順次移設し、新年度からの運用を進めてまいります。

次に、病院関係についてであります。

昨今の自治体病院を取り巻く経営環境は非常に厳しく、診療報酬の引き下げをはじめ、薬の処方日数の長期化や入院日数の短縮、さらに地方では医師、看護師不足により、自治体病院の大半が、赤字経営であると報じられています。

このような状況の中で、羽咋病院における平成21年度上半期の経営状況は、前年度と比べ、入院、外来ともに延べ患者数がわずかに減少いたしました。また、医業収益では入院、外来ともに伸びており、職員一同、健全経営の確保に取り組んでいるところであります。

このほか、平成21年度は、昨年度に策定いたしました公立羽咋病院改革プランの実施とその目標達成に努力いたしております。

まず、改革プランの実施状況を評価するため、外部委員を含む改革プラン評価委員会を立ち上げ、昨年11月に委員会を開催いたしました。

この委員会では、平成20年度決算が黒字であったことや、新型インフルエンザに対応しながら病院機能評価の審査を受け、良好な成績であったこと。また、プロポーザル方式によりMRI装置の高規格化事業を行ったこと。さらには、経営形態の見直しや外来改修事業などの取り組みを行ったことなど、委員からは、計画のとおり進捗しているとの評価をいただいたところであります。

それでは、組合の平成22年度の予算編成方針と主要施策について申し上げます。

平成21年4月からの「地方公共団体の財政健全化法」の施行により、一般会計、公営企業会計ともに、収支、経営状況、資産はもとより将来負担の実態も含めた財政状況を全体的に把握し、総合的な財政健全化を進めることが求められております。

その一方では、平成22年度も個人所得の減少や企業収益の悪化が続き、地方自治体の税収が大幅な減となることが予測されております。

このような状況を踏まえ、平成22年度の組合当初予算の編成では、これまでの事務事業の改革、改善に加え、義務的経費では人件費の削減、物件費ではごみ処理コストの縮減や施設の有効利用などにより、市、町分担金の抑制に努めるとともに、圏域住民の安全、安心な暮らしを確保するため、三つの事業に重点配分いたしました。

一つには、衛生費で、稼働後8年目を迎えたリサイクルセンタープラント施設の基幹改良費を計上し、ごみ固形燃料の安定生産及び品質管理の徹底を図り、廃棄物循環型社会の構築に努めて

まいります。

二つには、消防費で、宝達志水消防署の高規格救急車と志賀消防署の普通消防ポンプ自動車の更新並びに新志賀消防署庁舎の運用による消防力の充実を図ります。

三つには、血管造影撮影機器など最新医療機器の整備による医療体制の高度化を図るとともに管理棟耐震化事業に着手し、圏域における拠点病院としての医療体制の充実に努めてまいります。

これら事業のほか、総務費では、限られた予算と人員のなか、人材育成を目的とした研修を行い、職員の能力向上に努めてまいります。

衛生費では、構成市、町が行うごみ減量化施策と連携しながら、一般廃棄物の適正処理と経費の削減を進めるとともに、し尿処理施設の修繕を行い、組合施設の適切な運営と維持管理に努めてまいります。

さらに、市、町、民間業者と提携し、一般家庭から排出される古着を再利用することで、処理経費の縮減と環境負荷の軽減を図ってまいります。

消防費では、新志賀消防署庁舎に隣接する常設の訓練施設が志賀町の協力により整備されたことで、これを訓練に活用し、隊員の能力向上に努めてまいります。

ふるさと振興事業では、ふるさと基金の運用益を活用し、構成市、町のソフト事業及び能登空港への支援を行ってまいります。

次に、羽咋病院についてであります。

人にやさしく、信頼される病院を経営理念といたしまして、構成市、町や地域医療機関との連携、協力を得ながら、急性期医療などを行う地域の中核病院としての体制を整えるとともに、経営の効率化や地方公営企業法の全部適用について条例改正などの準備を進めるほか、耐震整備事業や外来改修事業、さらには血管造影撮影装置の更新など、改革プランに基づき、病院経営の改革に取り組んでまいります。

また、病院経営には、医師、看護師の確保が不可欠であり、勤務体制の見直しなど労働環境の改善に努めてまいります。

以上の事業を実施するため、平成22年度の一般会計では、25億8,760万円で、前年度と比較して1億6,140万円の減額、率にして5.9パーセント減の予算を措置いたしました。

ふるさと振興事業特別会計は、1,380万円で、前年度と比較して240万円の増額、率にして21.1パーセント増の予算を措置いたしました。

公立羽咋病院事業会計では、収益的支出と資本的支出予算を合わせて34億8,623万3千円で、前年度と比較して9,171万6千円の増額、率にして2.7パーセント増の予算を措置いたしました。

これによる構成市、町の組合への分担金総額は、26億3,205万3千円で、前年度と比較して1億515万3千円の減額となるものであります。

以上、申し上げまして、提案理由の説明に入ります。

本定例会に提出いたします案件は、予算4件、条例4件、契約1件の9件であります。

まず、議案第1号、平成22年度一般会計予算について説明をいたします。

議会費では、議会定例会、臨時会及び行政視察費のほか、1名分の職員費を計上いたしました。

総務費では、理事報酬、7名分の職員費、財務会計システム管理費などのほか、監査委員、公平委員会に係る経費を計上いたしました。

保健衛生費では、火葬業務費及び斎場予約システム使用料のほか、6名分の職員費を計上いたしました。

清掃費では、リサイクルセンター管理棟、ごみ燃料化及びごみ資源化施設、埋立処分場、木材資源化施設、し尿処理施設の運営費のほか、ごみ固形燃料専焼炉負担金を計上いたしました。

商工費では、ビーチクリーナなどによる海岸清掃と夏期の車両通行帯の設置費用のほか、1名分の職員費を計上し、海岸環境の美化に努めるとともに、なぎさドライブウェイの交通安全に配慮してまいります。

消防費では、救急救命士の資格取得に必要な経費、新たに採用する職員を消防士として養成するための消防学校派遣費を計上したほか、102名分の職員費、消防車、救急車など24台分の車両と119番通信回線などの維持管理費を計上し、圏域住民の生命、財産を守ってまいります。

以上が一般会計における事業であります。

議案第2号、平成22年度ふるさと振興事業特別会計予算については、能登空港活性化基金に対する負担金のほか、構成市、町が行うソフト事業への助成金を計上いたしました。

次に、議案第3号、平成22年度公立羽咋病院事業会計予算について説明をいたします。

まず、年間予定患者数は、今年度の決算見込みを勘案し、入院患者数を1日平均142人、年間5万1,830人、外来患者数を1日平均443人、年間11万8,281人といたしました。

これにより、収益的収支の予算総額を30億6,793万7千円とし、前年度に対し1.9パーセント増といたしました。

その内訳は、医業収益では、主に一人当たり診療単価の増を見込み、1.8パーセント増の29億8,149万円を計上し、医業外収益では、事業運営資金に係る受取利息、国民健康保険事業調整交付金及び構成市、町負担金などで8,644万7千円を計上いたしました。

収益的支出の医業費用では、196名分の給与費、医薬材料費及び施設管理業務委託費などを計上し、医業外費用では、企業債償還利息や消費税などの費用と、特別損失として過年度診療報酬の修正損を計上いたしました。

次に、資本的収支予算では、資本的収入で、血管造影撮影装置の更新や耐震整備事業の設計費に係る企業債1億820万円、最新医療機器購入に係る補助金及び企業債の元金に係る市、町負担金1億3,339万1千円で、資本的収入総額2億4,159万1千円を計上いたしました。

資本的支出では、建設改良費として、耐震整備事業設計費や最新医療機器の購入費2億3,320万円並びに企業債償還金1億8,509万6千円で、資本的支出総額4億1,829万6千円を計上し、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億7,670万5千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんすることといたしました。

議案第4号、平成21年度一般会計補正予算第3号については、歳入歳出それぞれ4,965万2千円を減額し、一般会計の総額を26億7,029万6千円に定めようとするものであります。

歳出では、ごみ燃料化、資源化施設ともにごみ処理量が減少したことに加え、施設で大量に使用する灯油価格が当初の見込みに比べ低い価格で安定したことによりリサイクルセンター運営管理費で1,790万円の減額と、志賀消防署庁舎建設工事費など各経費にかかる不用額3,241万5千円を減額するとともに、組合施設のうち一般住民の方々が利用する斎場待合室など3箇所にAED（自動体外式除細動器）を整備する費用66万3千円を追加いたしました。

歳入では、ごみ資源化施設への一般持ち込みが増えたことによる施設使用料と資源回収売払収入の追加などにより、市、町分担金で5,055万2千円を減額しようとするものであります。

次に、議案第5号、職員の育児休業等に関する条例の一部改正については、国の少子化対策の一環として、地方公務員における育児と仕事の両立を目的とした育児短時間勤務制度などが平成19年8月から施行されております。

組合におきましても、本制度の導入について、消防や病院など交替制職場の勤務形態や職員配置など代替措置の検討を行った結果、平成22年度から、組合の実状に沿った育児短時間勤務制

度等を導入することとし、関係する条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第6号、特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正については、平成22年度から、正副組合長及び参画者の月額報酬を各々2千円減額し、正副組合長は7千円に、参画者は5千円に改めようとするものであります。

議案第7号、一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正については、構成市、町の財政状況を考慮し、平成21年度に引き続き、平成22年度も給与の4パーセント削減を行うものであります。

議案第8号、羽咋郡市広域圏事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正については、志賀消防署庁舎の新築移転により、志賀消防署の位置を志賀町西山台1丁目1番地1に変更しようとするものであります。

最後に、議案第9号、業務委託変更契約の締結につきましては、平成20年12月に、志賀町と志賀消防署庁舎建設工事に係る業務委託費を1億9,600万円と定め、契約締結いたしました。志賀町で入札を行った結果、今回、この事業費を1億7,966万7,712円に変更しようとするものであります。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、各委員会においてご説明をいたしたいと存じます。

なにとぞ、よろしくご審議のうえ、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由の説明を終わります。以上でございます。

◎議長（浅野俊二君） これにて提案理由の説明を終わります。

○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（浅野俊二君） 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑並びに広域行政一般に対する質問を行います。

質疑、質問に入りますが、通告がなされておられません。よって、議会運営委員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委 員 会 付 託

◎議長（浅野俊二君） 日程第5、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会並びになぎさ特別委員会に付託いたします。

○ 閉 議

◎議長（浅野俊二君） 以上をもって、本日の会議の議事日程は終了いたしました。

つきましては、本日より2月26日午後3時までに委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

次の本会議は2月26日午後3時から開きます。

本日は、これにて散会いたします。

午前10時35分 散会

☆ 会期日程表

平成22年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期3日)

月日	本会議委員会 の別	開議時刻	議 事	場 所
2月24日(水)	委員会	(午前9時30分：議会運営委員会)		正副議長室
	本会議	午前10時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会 ・ 会期の決定 ・ 会議録署名議員の指名 ・ 議案上程、説明、質疑、 一般質問、委員会付託 	議場
	委員会	本会議終了後：総務厚生常任委員会		401会議室
		総務厚生常任委員会終了後：なぎさ特別委員会		401会議室
2月25日(木)	休会	(議案調査)		
2月26日(金)	委員会	(午後2時30分：議会運営委員会)		正副議長室
	本会議	午後3時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長報告 ・ 質疑、討論、採決 ・ 継続調査の申し出 ・ 閉会 	議場

質疑質問の通告締切 平成22年2月19日(金) 正午

討論通告の締切 平成22年2月24日(水) なぎさ特別委員会審査終了時

☆ 議事日程表

議事日程表（第1号）	
平成22年2月24日（水）	午前10時開議
（議会運営委員会を議会開会前に開催）	
（本会議開会）	
日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	組合長提出議案第1号から第9号までの上程、説明
日程第4	組合長提出議案第1号から第9号までについての質疑、広域行政一般についての質問
日程第5	組合長提出議案1号から第9号までについての委員会付託
（散会）	
（総務厚生常任委員会、なぎさ特別委員会を順次開催）	

☆ 諸般の報告

監査委員の検査結果報告について

平成22年1月末までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納検査6件については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管については、適正に執行されている旨の報告を受けた。

なお、12月末現在の出納状況は次頁のとおりである。

また、平成21年11月に実施した定期監査1件について所管の事務作業はおおむね適正に処理されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	津 田 達
副 組 合 長	小 泉 勝	参 画 者	辻 角 邦 昭
事 務 局 長	石 山 孝 司	事務局次長兼総務課長	北 出 芳 憲
会計管理者兼出納室長	西 久 司	環 境 保 全 課 長	泉 敏 克
リサイクルセンター所長	柳 谷 茂	消 防 長	田 頭 善 彦
消 防 本 部 次 長	泉 克 芳	消 防 本 部 警 防 課 長	山 田 政 一
消 防 本 部 予 防 課 長	村 田 登 喜 男	羽 咋 消 防 署 長	楠 喜 久 男
宝 達 志 水 消 防 署 長	丸 山 正 一	志 賀 消 防 署 長	坂 井 茂
病 院 長	鵜 浦 雅 志	病院事務長兼庶務課長	清 水 久 範
病 院 医 事 課 長	玉 井 敏 信	羽 咋 市 総 務 課 長	今 井 和 秀
宝 達 志 水 町 総 務 課 長 補 佐	松 浦 敏 昭	志 賀 町 総 務 課 長	新 木 利 夫

☆ 会議に付した事件

- 組合長提出議案第1号 平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算
- 組合長提出議案第2号 平成22年度ふるさと振興事業特別会計予算
- 組合長提出議案第3号 平成22年度公立羽咋病院事業会計予算
- 組合長提出議案第4号 平成21年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第3号）
- 組合長提出議案第5号 職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
- 組合長提出議案第6号 特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第7号 一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第8号 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第9号 業務委託変更契約の締結について

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案
総務厚生常任委員会	1	議案第1号 平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算 第1条 歳入歳出のうち 歳入 1款1項(1. 2. 3. 5目に限る)、2款1・2項、4款1項(4目に限る。)、5款1・2項、6款1項、7款1項(議会、総務、衛生、消防関係繰越金に限る)、8款1項(議会、総務、衛生、消防関係利子に限る)、8款2項(議会費、総務費、衛生費、消防費雑入に限る。)、9款1項 歳出 1款1項、2款1・2・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項 第2条 一時借入金 第3条 歳出予算流用
	2	議案第2号 平成22年度ふるさと振興事業特別会計予算
	3	議案第3号 平成22年度公立羽咋病院事業会計予算
	4	議案第4号 平成21年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第3号)について 歳入歳出予算補正のうち 第1条 歳入 1款1項、2款1項、5款2項 3款1項・2項、5款1項 歳出
	5	議案第5号 職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
	6	議案第6号 特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	7	議案第7号 一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
	8	議案第8号 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について
	9	議案第9号 業務委託変更契約の締結について
なぎさ特別委員会	1	議案第1号 平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算 第1条 歳入歳出のうち 歳入 1款1項(4目に限る。)、4款1項(3目に限る)、7款1項(商行関係繰越金に限る。)、8款1項(商行関係利子に限る。)、8款2項(商行費雑入に限る。) 歳出 4款1項

平成22年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成21年2月26日（金曜日） 午後3時00分開会

出席議員（11名）

1番 守田幸則	5番 北本俊一	9番 北信幸
2番 新田義昭	6番 松生喜代志	10番 中村孝清
3番 櫻井俊一	7番 中村重幸	11番 浅野俊二
4番 久木拓栄	8番 山本辰榮	

欠席議員（1名）

12番 稲村幸雄

○ 開 議

◎議長（浅野俊二君） ただいまから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の届出がある議員は、12番稲村幸雄君の1名であります。よって、出席議員の数は定足数に達しておりますので、これより会議を開きます。

会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 委員長報告

◎議長（浅野俊二君） これより、日程に入ります。

日程第1、これより、組合長から提出されております議案第1号から議案第9号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会、並びになぎさ特別委員会の審査の経過と結果について委員長の報告を求めます。総務厚生常任委員会委員長、山本辰榮君。

〔総務厚生常任委員会委員長山本辰榮君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（山本辰榮君） 総務厚生常任委員会の委員長報告を行います。総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、2月24日に委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について御報告申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第1号の平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算についてから議案第9号業務委託変更契約の締結についてまでの予算案件4件、条例案件4件、並びに契約案件1件のあわせて9件であります。

以上の付託案件について、詳細にわたり慎重に審査をいたしました結果、議案第7号の一般職

の職員の給与の特例に関する条例の一部改正につきましては賛成多数により、そのほか残余の案件は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、総務厚生常任委員会の報告といたします。

◎議長（浅野俊二君） なぎさ特別委員会委員長、守田幸則君。

〔なぎさ特別委員会委員長守田幸則君 登壇〕

◎なぎさ特別委員会委員長（守田幸則君） なぎさ特別委員会に付託されました案件につきまして、2月24日に委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第1号の平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算のうち、商工費関係の予算案件1件であります。

この付託案件について、詳細にわたり慎重に審査をいたしました結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、なぎさ特別委員会の委員長報告といたします。

◎議長（浅野俊二君） 以上で委員長の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長（浅野俊二君） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（浅野俊二君） 質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

○ 討 論

◎議長（浅野俊二君） これより、討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（浅野俊二君） これより、採決に入ります。

それでは、組合長提出の議案1号から議案第9号までを一括して採決いたします。

本件に対する総務厚生常任委員会、並びになぎさ特別委員会の各委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（浅野俊二君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決することに決定いたしました。

○日程 追加 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（浅野俊二君） ただいま組合長から議案第10号が提出されました。

お諮りいたします。ただいま組合長から提出のありました案件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（浅野俊二君） 御異議なしと認めます。よって、議案第10号、公平委員の選任につき同意を求めることについてを日程に追加し、直ちに議題とすることに決定いたしました。

それでは、直ちに本件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君登壇 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、ただいま追加提案いたしました議案第10号は、羽咋郡市公平委員会委員の選任について議会の同意を求めるものであります。

公平委員会委員であります宮本 孝氏は、来る4月25日をもって任期満了となります。これに伴い新たに公平委員会委員として、宝達志水町坪山カ167番地1に在住の中江 映氏を選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

何とぞ、よろしくお願い申し上げます。提出いたしました案件の説明を終わります。以上であります。

◎議長（浅野俊二君） これにて、提案理由の説明を終わります。

○ 質疑、委員会付託、討論の省略

◎議長（浅野俊二君） お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第10号は、人事案件につき、質疑、委員会付託、討論を省略し、直ちに採決いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（浅野俊二君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、直ちに採決することに決定いたしました。

○ 採 決

◎議長（浅野俊二君） これより採決いたします。議案第10号については、これに同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(浅野俊二君) 御異議なしと認めます。よって、議案第10号は、これに同意することに決定いたしました。

○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会所管事務の閉会中の
継続調査の申し出

◎議長(浅野俊二君) 次に、日程第2に入ります。総務厚生常任委員会委員長並びに議会運営委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので、議題といたします。

お諮りいたします。本件は、委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(浅野俊二君) 御異議なしと認めます。よって、本件は委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

○ 閉 議

◎議長(浅野俊二君) 以上をもちまして本日の会議の議事日程はすべて終了いたしました。

○ 永年在職議員表彰

◎議長(浅野俊二君) それではこれより、議会表彰を行います。

議会の総意に基づいて特別表彰されますのは、当組合の議会議員として28年在職し、先般、羽咋市議会議員を退任されました川口正雄氏であります。

川口正雄氏の入場を許可いたします。

◎議会事務局長(松田純君) それでは、川口正雄前議会議員が入場いたします。皆様、拍手でお迎えいただきたいと思います。どうぞ。

(拍手)

これより、組合議会議員として、永きにわたり広域行政にご貢献されました川口正雄前議会議員に対しまして、議長から表彰状が送られます。

議長。お願いいたします。

◎議長(浅野俊二君) 表彰状。羽咋市、川口正雄殿。あなたは、昭和48年に羽咋郡市広域圏事務組合議会議員となられ、爾来、通算28年在職し、地方自治の高揚と広域行政の進展に努められました。よって、議会の総意に基づき、その御功績を称え、平成22年第1回議会定例会において特別表彰します。平成22年2月26日 羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 浅野俊二

◎議会事務局長（松田純君） それでは、川口前議員からご挨拶をいただきたいと思います。

◎川口正雄氏 皆さん、こんにちは。久しぶりに議会に来たらどこやらほかの家行ったような気がして気分も落ち着かんげんけど、今日はまた早速、まあ、議会で長年なんも仕事もせんっておったげんけど、たまに人の尻に連立って歩いたら、日経っただけで、今日、表彰したるっていうもんで、あーそうか、ということで出席させてもらいました。

大変、在職中は議員冥利の皆様方の限りない友情やら、それはいろんなことで大変皆さん方に長くお世話になりましたことにつきまして、この場の高いところではございますが、心から厚く感謝申し上げたいというふうに思います。

なお、大変厳しいこういう時代で議員の皆さんも今後もいろんな面において、わしらの昔なら、私の時分やとまあ、議員しとりゃ一杯飲んで遊んどられるというつもりで居たんやけどなんやらはたが変わってきたもんで、何はともあれ、大変そういう中に育ってきた訳でありますので、まあ、先輩各位やいろんなご指示やら教えを頂いたわけですが、まあ、なんとかここまで保ってこられたのも、これもひとえに皆様方の議員冥利のご厚情の賜ということを考えますときに、大変、なんちゅうか胸躍る気持ちもいたします。

まあ、何はともあれ大変長いことお世話になりましたことにつきまして心から厚くお礼を申し上げます。どうも長いことありがとうございました。

（拍手）

◎議会事務局長（松田純君） 以上をもちまして、表彰式を終わります。受賞されました川口前議会議員が退場されます。皆様、もう一度拍手で持ってお送りいただきたいと思います。

（拍手）

◎議長（浅野俊二君） これにて、議会表彰を終わります。

○ 閉 会

◎議長（浅野俊二君） それでは、以上をもちまして本日の会議を閉じ、平成22年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

皆様、御苦労さまでございました。

午後3時23分 閉会

☆ 議事日程表

議事日程表（第2号）
平成22年2月26日（金） 午後3時開議
（議会運営委員会を議会開会前に開催）
（本会議開会）
日程第1 組合長提出議案第1号から第9号までについての委員長報告、質疑、討論、採決
日程第2 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出
（議会表彰）
（本会議閉会）

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	津 田 達 達
副 組 合 長	小 泉 勝 勝	参 画 者	辻 角 邦 昭
事 務 局 長	石 山 孝 司	事務局次長兼総務課長	北 出 芳 憲
会計管理者兼出納室長	西 久 司	環 境 保 全 課 長	泉 敏 克
リサイクルセンター所長	柳 谷 茂	消 防 長	田 頭 善 彦
消 防 本 部 次 長	泉 克 芳	消 防 本 部 警 防 課 長	山 田 政 一
消 防 本 部 予 防 課 長	村 田 登 喜 男	羽 咋 消 防 署 長	楠 喜 久 男
宝 達 志 水 消 防 署 長	丸 山 正 一	志 賀 消 防 署 長	坂 井 茂
病 院 長	鶴 浦 雅 志	病院事務長兼庶務課長	清 水 久 範
病 院 医 事 課 長	玉 井 敏 信	羽 咋 市 総 務 課 長	今 井 和 秀
宝 達 志 水 町 総 務 課 長	柏 崎 三 代 治	志 賀 町 総 務 課 長	新 木 利 夫

☆ 会議に付した事件

- 組合長提出議案第1号 平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算
- 組合長提出議案第2号 平成22年度ふるさと振興事業特別会計予算
- 組合長提出議案第3号 平成22年度公立羽咋病院事業会計予算
- 組合長提出議案第4号 平成21年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第3号）
- 組合長提出議案第5号 職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
- 組合長提出議案第6号 特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第7号 一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第8号 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第9号 業務委託変更契約の締結について

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番 号	付 託 議 案	結 果	理 由
議案第1号	平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算	原案可決	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち 歳 入 1款1項(1. 2. 3. 5目に限る)、 2款1・2項、4款1項(4目に限る。)、5款1・2項、6款1項、7款1項(議会、総務、衛生、消防関係繰越金に限る)、8款1項(議会、総務、衛生、消防関係利子に限る)、8款2項(議会費、総務費、衛生費、消防費雑入に限る。)、9款1項 歳 出 1款1項、2款1・2・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項 第2条 一時借入金 第3条 歳出予算流用		
議案第2号	平成22年度ふるさと振興事業特別会計予算	原案可決	妥当と認む
議案第3号	平成22年度公立羽咋病院事業会計予算	原案可決	妥当と認む
議案第4号	平成21年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	妥当と認む
	第1条 歳入歳出予算補正のうち 歳 入 1款1項、2款1項、5款2項 歳 出 3款1項・2項、5款1項		
議案第5号	職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について	原案可決	妥当と認む
議案第6号	特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
議案第7号	一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
議案第8号	羽咋郡市広域圏事務組合消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
議案第9号	業務委託変更契約の締結について	原案可決	妥当と認む

なぎさ特別委員会

番 号	付 託 議 案	結 果	理 由
議案第1号	平成22年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算	原案可決	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち 歳 入 1款1項(4目に限る。)、4款1項(3目に限る)、7款1項(商行関係繰越金に限る。)、8款1項(商行関係利子に限る。)、8款2項(商行費雑入に限る。) 歳 出 4款1項		

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件名	議決年月日	結果	備考
議決第1号	組合長提出 議案第1号	平成22年度羽咋郡市広域圏 事務組合一般会計予算	22.2.26	原案可決	
議決第2号	組合長提出 議案第2号	平成22年度ふるさと振興事 業特別会計予算	22.2.26	原案可決	
議決第3号	組合長提出 議案第3号	平成22年度公立羽咋病院事 業会計予算	22.2.26	原案可決	
議決第4号	組合長提出 議案第4号	平成21年度羽咋郡市広域圏 事務組合一般会計補正予算 (第3号)	22.2.26	原案可決	
議決第5号	組合長提出 議案第5号	職員の育児休業等に関する条 例等の一部改正について	22.2.26	原案可決	
議決第6号	組合長提出 議案第6号	特別職の職員の報酬及び費用 弁償に関する条例の一部改正 について	22.2.26	原案可決	
議決第7号	組合長提出 議案第7号	一般職の職員の給与の特例に 関する条例の一部改正につい て	22.2.26	原案可決	
議決第8号	組合長提出 議案第8号	羽咋郡市広域圏事務組合消防 本部及び消防署の設置等に関 する条例の一部改正について	22.2.26	原案可決	
議決第9号	組合長提出 議案第9号	業務委託変更契約の締結につ いて	22.2.26	原案可決	
議決第10号	組合長提出 議案第10号	公平委員会委員の選任につき 同意を求めることについて	22.2.26	同意	

☆ 閉会中の継続調査申出書

平成22年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 浅野 俊二 殿

総務厚生常任委員会
委員長 山本 辰 榮

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること
(2) 消防業務の充実に関すること
(3) 環境衛生業務の充実に関する
(4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

平成22年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 浅野 俊二 殿

議会運営委員会
委員長 北 信 幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること
(2) 議会の運営に関すること
(3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 松田 純

書記 森田 久雄

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 浅野 俊二

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 北本 俊一

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 松生 喜代志

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 中村 重幸

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員